

加東市水道事業業務状況説明書



令和2年11月30日公表

兵庫県加東市

目 次

I. 令和2年度上半期 業務状況

1. 事業の概況	1
2. 経理の状況	3

II. 令和元年度 決算状況

1. 事業の概況	7
2. 決算報告書	8
3. 損益計算書	10
4. 貸借対照表	11

地方公営企業法第40条の2第1項及び加東市水道事業の設置等に関する条例第7条第1項の規定に基づき、令和2年度上半期（令和2年4月1日から令和2年9月30日まで）の業務状況及び令和元年度の決算状況を報告します。

I. 令和2年度上半期 業務状況

1. 事業の概況

(1) 概況

本年度上半期の給水状況は、配水量 2,781,755 m³で、前年同期 2,785,120 m³より 3,365 m³ (0.1%) 減少し、有収水量は 2,473,245 m³で、前年同期 2,519,422 m³より 46,177 m³ (1.8%) 減少しました。

上半期の有収率は 88.9% となり、前年同期 90.5% より 1.6% 減少し、年間予定総給水量に対する割合は 48.8% (2,473,245 m³/5,070,000 m³) となりました。

また、上半期の給水収益は、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、水道料金を減免したことから 337,246,759 円 (税込み) となり、年間予定給水収益に対する割合は 39.2% (337,246,759 円/861,026,000 円) で、当期純利益は 41,238,210 円となりました。

(2) 建設改良工事等について

上半期で実施している主な建設改良工事及び実施設計等業務委託は次のとおりです。

- | | | |
|---|---------------------------|-----|
| ① 新滝見橋配水管橋梁添架工事
(前年度繰越分) | (工期 R1. 11. 28～R2. 6. 30) | 完了 |
| ② 新滝見橋配水管橋梁添架工事施工監理業務委託
(前年度繰越分) | (工期 R1. 12. 26～R2. 6. 30) | 完了 |
| ③ 生活基盤施設耐震化等交付金事業広沢浄水場更新工事
(前年度繰越分、債務負担) | (工期 R2. 3. 24～R5. 3. 31) | 実施中 |
| ④ 生活基盤施設耐震化等交付金事業広沢浄水場更新工事施工監理業務委託
(前年度繰越分、債務負担) | (工期 R2. 3. 31～R5. 3. 31) | 実施中 |
| ⑤ 家原地区ほか配水管布設替詳細設計業務委託 | (工期 R2. 6. 18～R2. 11. 30) | 実施中 |
| ⑥ 広域連携事業加東市・丹波篠山市応援給水連絡管設置工事 | (工期 R2. 7. 2～R2. 10. 30) | 実施中 |
| ⑦ 生活基盤施設耐震化等交付金事業老朽配水管布設替詳細設計業務委託 | (工期 R2. 7. 2～R3. 2. 26) | 実施中 |
| ⑧ 加古川河川改修事業関連配水管移設事業河高地区配水管移設詳細設計業務委託 | (工期 R2. 8. 6～R3. 3. 25) | 実施中 |
| ⑨ 青野ヶ原演習場等周辺水道設置助成事業重要配水施設耐震化工事 (第7工区) | (工期 R2. 8. 13～R3. 2. 26) | 実施中 |

- ⑩ 青野ヶ原演習場等周辺水道設置助成事業重要配水施設耐震化工事（第7工区）
施工監理業務委託（工期 R2. 8. 27～R3. 3. 12） 実施中
- ⑪ 下久米地区ほか老朽管更新工事
（工期 R2. 8. 27～R3. 3. 15） 実施中
- ⑫ 下久米地区ほか老朽管更新工事施工監理業務委託
（工期 R2. 8. 27～R3. 3. 26） 実施中
- ⑬ 下久米地区ほか老朽管更新工事
（工期 R2. 10. 1～R3. 1. 29） 実施中
- ⑭ 生活基盤施設耐震化等交付金事業広沢送水管舗装本復旧工事
（工期 R2. 10. 1～R3. 2. 26） 実施中

（3）給水の状況（令和2年9月30日現在）

	配水量（m ³ ）	有収水量（m ³ ）	有収率（%）	給水収益（円）	給水件数（件）
合 計	2,781,755	2,473,245	88.9	337,246,759	53,727
月 平 均	463,626	412,208	—	56,207,793	—

（4）水道料金減免の状況

①減免対象者及び対象範囲

- ・ 一般家庭及び市内在住の個人事業者：全額免除
- ・ 上記以外の事業者：基本料金免除

②減免期間 6月請求分から11月請求分まで（6か月間）

③減免水量 1,066,876 m³（令和2年9月30日現在）

④減 免 額 240,382,452 円（令和2年9月30日現在）

2. 経理の状況

【予算執行状況】 (令和2年4月1日から令和2年9月30日まで)

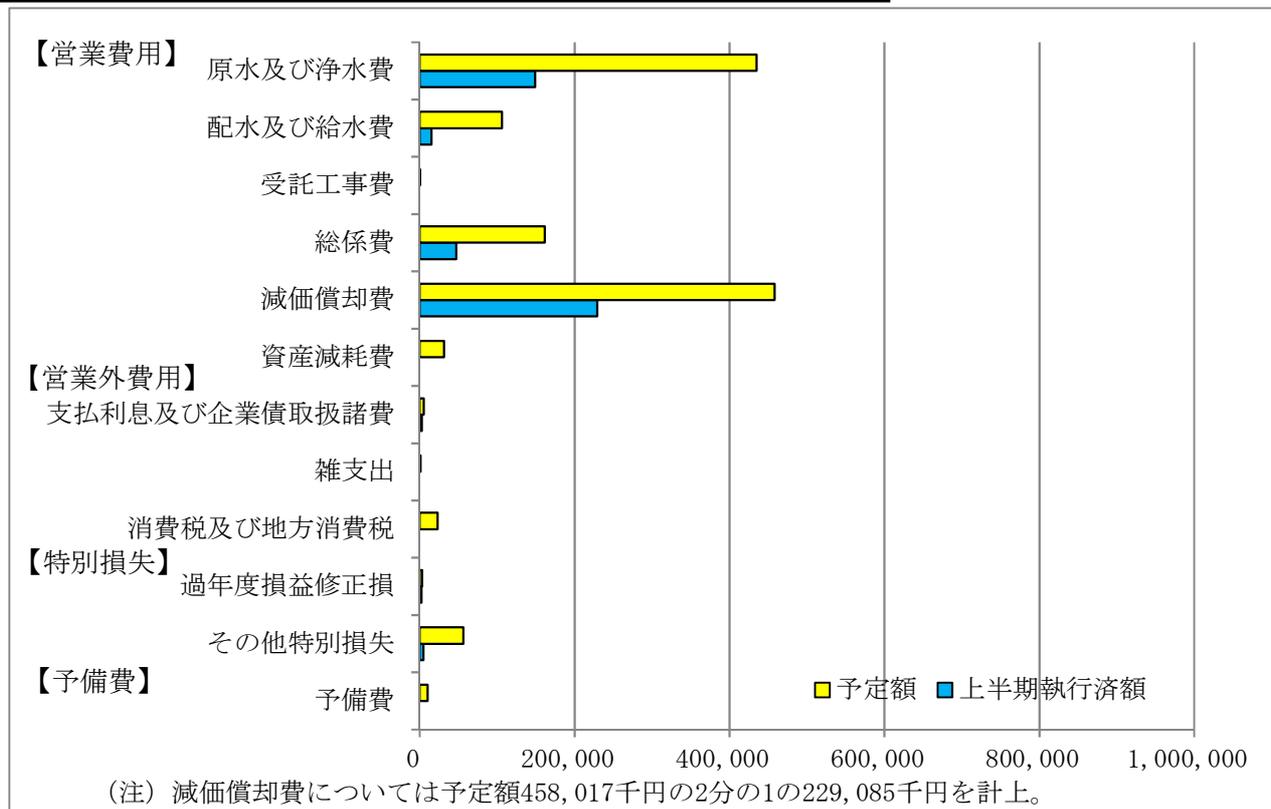
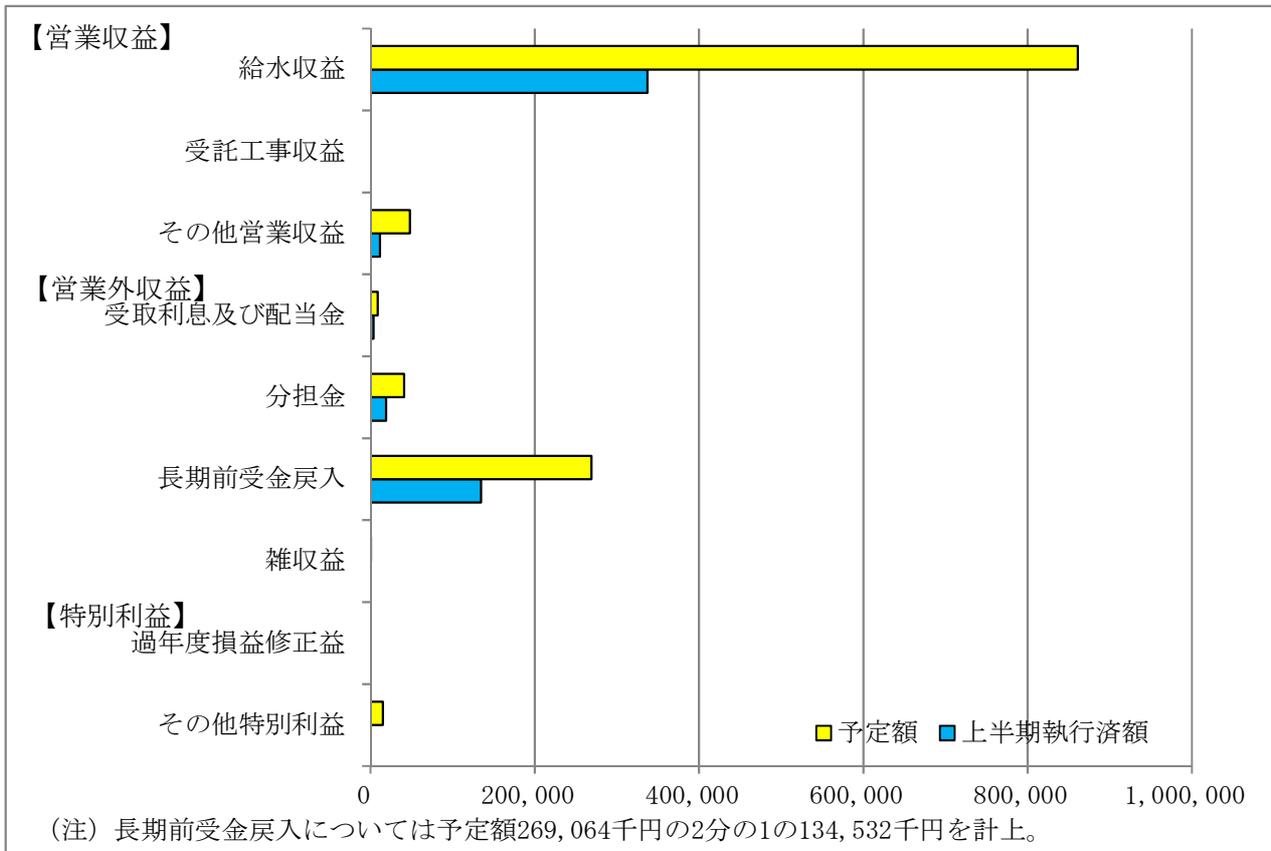
(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予定額 (円)	上半期執行済額 (円)	上半期執行率 (%)	備 考
第1款 水道事業収益	1,243,712,000	506,267,384	40.7	
第1項 営業収益	909,086,000	348,938,069	38.4	うち、仮受消費税及び地方消費税 31,649,286
第2項 営業外収益	319,636,000	157,329,315	49.2	うち、仮受消費税及び地方消費税 1,720,560
第3項 特別利益	14,990,000	0	0.0	

支 出

区 分	予定額 (円)	上半期執行済額 (円)	上半期執行率 (%)	備 考
第1款 水道事業費用	1,290,192,000	449,499,312	34.8	
第1項 営業費用	1,191,917,000	440,035,823	36.9	うち、仮払消費税及び地方消費税 17,236,320
第2項 営業外費用	29,153,000	2,542,413	8.7	
第3項 特別損失	59,122,000	6,921,076	11.7	うち、仮払消費税及び地方消費税 603,664
第4項 予備費	10,000,000	0	0.0	



(2) 資本的収入及び支出

収 入

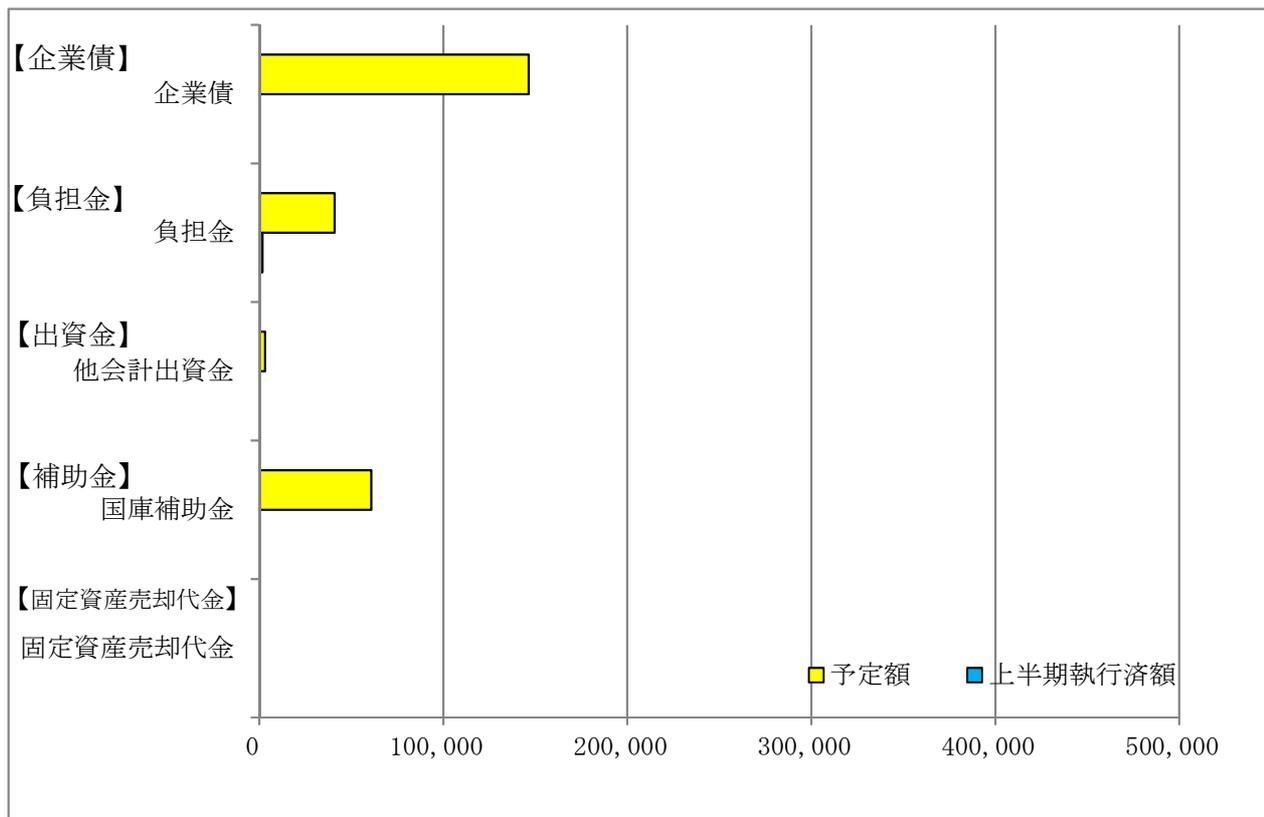
区 分	予定額 (円)	上半期執行済額 (円)	上半期執行率 (%)	備 考
第1款 資本的収入	251,764,000	1,726,500	0.7	
第1項 企業債	146,500,000	0	0.0	
第2項 負担金	41,001,000	1,726,500	4.2	うち、仮受消費税及び地方消費税 156,955
第3項 出資金	3,208,000	0	0.0	
第4項 補助金	60,786,000	0	0.0	
第5項 固定資産売却代金	269,000	0	0.0	

支 出

区 分	予定額 (円)	上半期執行済額 (円)	上半期執行率 (%)	備 考
第1款 資本的支出	754,772,000	55,776,186	7.4	
第1項 建設改良費	716,463,000	41,730,158	5.8	うち、仮払消費税及び地方消費税 3,445,270
第2項 企業債償還金	28,309,000	14,046,028	49.6	
第3項 予備費	10,000,000	0	0.0	

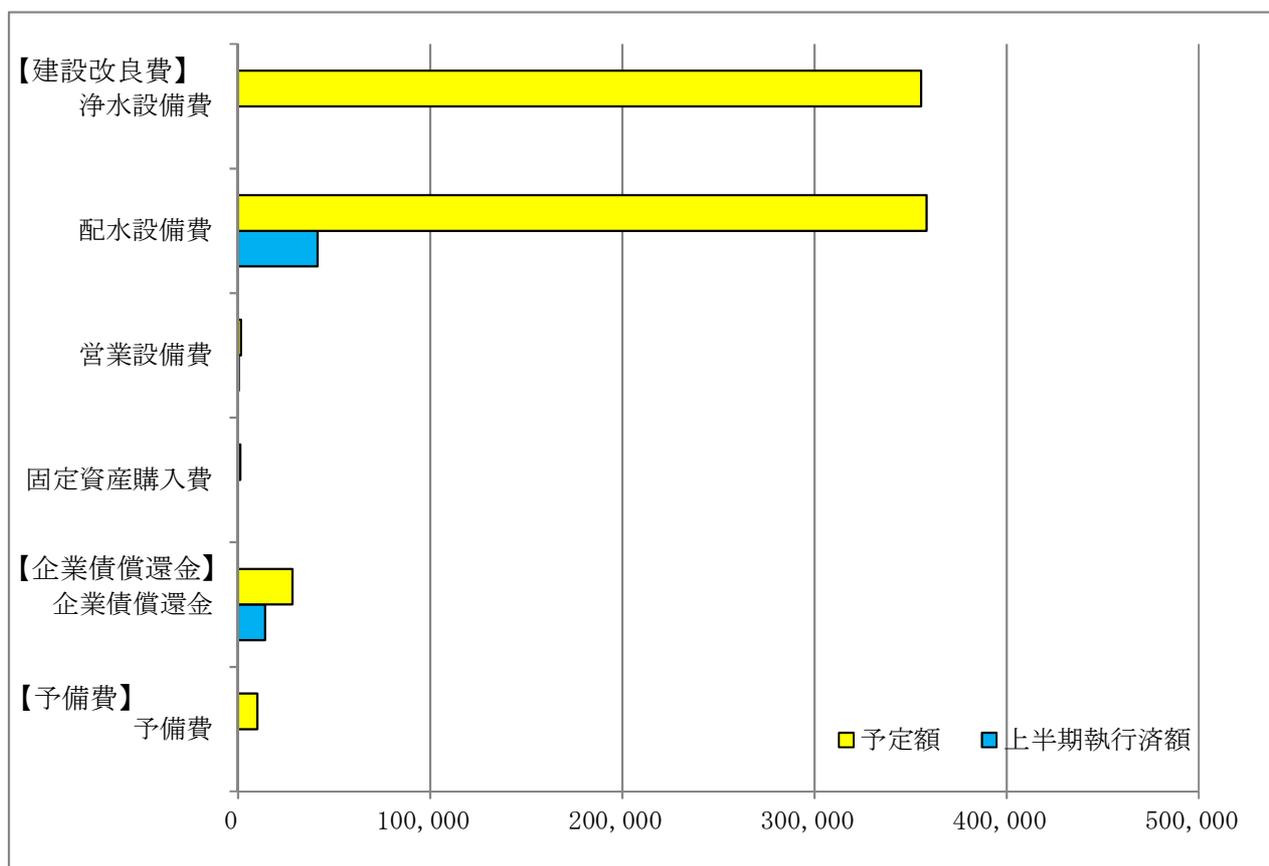
資本的收入 上半期執行濟額 1,727千円

(單位：千円)



資本の支出 上半期執行濟額 55,776千円

(單位：千円)



Ⅱ. 令和元年度 決算状況

1. 事業の概況

(1) 総括事項

水道事業は、安全・安心でおいしい水を安定供給し、生活や経済、産業活動を支える重要なライフラインとしての使命を果たすため、事業の効率化と経営基盤の強化に取り組んでいます。

令和元年度は、前年度に引き続いて、青野ヶ原演習場等周辺水道設置助成事業などの国庫補助事業を活用しながら、老朽配水管の耐震化更新工事を推進し、安定供給のための基盤強化を図りました。

また、浄水場の効率的な運転・管理と施設の耐震化を進めるため、本市水道ビジョンに掲げた施策目標のうち、重要課題である広沢浄水場と滝野浄水場を統合する統合浄水場整備事業に着手しました。本事業は、令和5年度の完成を目指して、将来の安全で強靱な水道の持続に寄与できるよう推進してまいります。

近年の水道事業を取り巻く環境は、人口減少社会や節水機器の普及等により料金収入の減少を予測する一方、老朽化が進行する施設等の更新時期の到来による将来的な財源不足が懸念されるなど、極めて厳しい状況が見込まれます。

そこで、持続可能な水道事業経営を行っていくためには、財源の確保を検討し、厳しい経営環境の中でも、施設等の老朽化や耐震化のための更新事業を推進しなければならないため、持続性の確保に向けて、全力で課題解消に努めます。

(給水の状況)

年度末における給水人口は 39,762 人で、前年度に比べ 10 人 (0.03%) の増加、加入件数は 20,693 件で 422 件 (2.1%) 増加しました。

年間有収水量は 5,034,364 m³で、前年度より 39,454 m³ (0.8%) 増加しました。年間配水量は 5,558,811 m³で 48,375 m³ (0.9%) 減少し、有収率は 90.6% になりました。

(建設改良工事)

浄水設備関連では、平成30年度に実施した統合浄水場建設用地の購入及び実施設計の完了に引き続いて、建設工事に着手しました。

配水設備関連では、国庫補助事業を活用した重要配水管の耐震化工事や市内4か所で老朽管を耐震管に更新する工事を行い、強靱な水道の構築を推進しました。

(経 理)

収益的収入は、事業収益が 1,420,033,151 円 (税抜き) となり、前年度と比較して 19,608,954 円 (1.4%) の減少となり、そのうち給水収益は、1,081,229,140 円で、前年度と比べ 11,311,575 円 (1.1%) 増加しました。

収益的支出は、事業費用が 1,146,459,737 円 (税抜き) となり、前年度と比較して 46,041,253 円 (3.9%) 減少し、差引、当年度純利益は 273,573,414 円となりました。

資本的収入及び支出については、収入総額が 186,602,370 円 (税込み)、支出総額は 576,420,831 円 (税込み) となり、差引不足する額 389,818,461 円は、過年度繰越工事資金 15,891,507 円、過年度分損益勘定留保資金 339,885,711 円、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 34,041,243 円で補填しました。

2. 令和元年度加東市水道事業決算報告書

(1) 収益的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額				決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額	合 計			
第1款 水道事業収益	1,519,099,000	△ 2,213,000	0	1,516,886,000	1,517,400,321	514,321	
第1項 営業収益	1,210,632,000	△ 2,792,000	0	1,207,840,000	1,212,098,937	4,258,937	うち仮受消費税及び地方消費税 94,422,661
第2項 営業外収益	308,457,000	550,000	0	309,007,000	305,262,976	△ 3,744,024	うち仮受消費税及び地方消費税 2,954,906
第3項 特別利益	10,000	29,000	0	39,000	38,408	△ 592	うち仮受消費税及び地方消費税 2,841

支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額								決 算 額	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流 用 増減額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	小 計	地方公営企業法第26条第2項の規定による繰越額	合 計				
第1款 水道事業費用	1,315,765,000	△ 22,655,000	0	0	0	1,293,110,000	0	1,293,110,000	1,209,151,039	0	83,958,961	
第1項 営業費用	1,275,046,000	△ 22,655,000	0	0	0	1,252,391,000	0	1,252,391,000	1,195,606,700	0	56,784,300	うち仮払消費税及び地方消費税 55,611,950
第2項 営業外費用	27,719,000	0	0	0	0	27,719,000	0	27,719,000	12,830,393	0	14,888,607	
第3項 特別損失	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000	713,946	0	2,286,054	うち仮払消費税及び地方消費税 50,811
第4項 予 備 費	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000	0	10,000,000	0	0	10,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額					決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考	
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第 26条の規定による 繰越額に係る財源 充 当 額	継続費通 次繰越額 に係る財 源充 当 額				合 計
第1款 資本的収入	164,394,000	4,661,000	169,055,000	37,896,000	0	206,951,000	186,602,370	△ 20,348,630	
第1項 企業債	12,700,000	0	12,700,000	0	0	12,700,000	0	△ 12,700,000	
第2項 負担金	20,644,000	△ 5,289,000	15,355,000	0	0	15,355,000	10,944,370	△ 4,410,630	うち仮受消費税及び地方消費税 912,112
第3項 出資金	239,000	0	239,000	17,200,000	0	17,439,000	15,900,000	△ 1,539,000	
第4項 補助金	130,811,000	9,950,000	140,761,000	20,696,000	0	161,457,000	159,758,000	△ 1,699,000	

支 出

(単位：円)

区 分	予 算 額							決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法第 26条の規定による 繰 越 額	継続費通 次繰越額	合 計		地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額	継続費 通次 繰越額	合 計		
第1款 資本的支出	773,600,000	△ 65,133,000	0	708,467,000	78,307,000	0	786,774,000	576,420,831	88,610,000	0	88,610,000	121,743,169	
第1項 建設改良費	736,141,000	△ 65,133,000	0	671,008,000	78,307,000	0	749,315,000	548,962,642	88,610,000	0	88,610,000	111,742,358	うち仮払消費税及び地方消費税 47,733,536
第2項 企業債償還金	27,459,000	0	0	27,459,000	0	0	27,459,000	27,458,189	0	0	0	811	
第3項 予 備 費	10,000,000	0	0	10,000,000	0	0	10,000,000	0	0	0	0	10,000,000	

(注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額389,818,461円は、過年度繰越工事資金15,891,507円、過年度分損益勘定留保資金339,885,711円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額34,041,243円で補填した。

3. 令和元年度加東市水道事業損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

	円	円	円
1 営業収益			
(1) 給水収益	1,081,229,140		
(2) 受託工事収益	0		
(3) その他営業収益	<u>36,447,136</u>	1,117,676,276	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	489,717,416		
(2) 配水及び給水費	61,662,366		
(3) 受託工事費	0		
(4) 総係費	121,228,032		
(5) 減価償却費	458,914,956		
(6) 資産減耗費	<u>8,471,980</u>	<u>1,139,994,750</u>	
営業損失			22,318,474
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	9,331,623		
(2) 分担金	33,230,000		
(3) 長期前受金戻入	259,355,474		
(4) 雑収益	<u>404,211</u>	302,321,308	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	5,718,693		
(2) 雑支出	<u>83,159</u>	<u>5,801,852</u>	<u>296,519,456</u>
經常利益			274,200,982
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	<u>35,567</u>	35,567	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	<u>663,135</u>	<u>663,135</u>	<u>△ 627,568</u>
当年度純利益			273,573,414
前年度繰越利益剰余金			<u>4,980,303,238</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>5,253,876,652</u></u>

4. 令和元年度加東市水道事業貸借対照表

(令和2年3月31日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		703,196,431		
ロ 建 物	142,501,880			
減価償却累計額	<u>△ 67,602,065</u>	74,899,815		
ハ 構 築 物	19,219,021,784			
減価償却累計額	<u>△ 8,776,055,788</u>	10,442,965,996		
ニ 機械及び装置	1,789,494,048			
減価償却累計額	<u>△ 1,257,126,196</u>	532,367,852		
ホ 車両及び運搬具	18,996,358			
減価償却累計額	<u>△ 12,141,019</u>	6,855,339		
ヘ 工具器具及び備品	20,636,210			
減価償却累計額	<u>△ 12,932,988</u>	7,703,222		
ト 建設仮勘定		<u>94,512,104</u>		
有形固定資産合計			11,862,500,759	
(2) 無形固定資産				
イ 水 利 権		370,526		
ロ 施設利用権		1,849,933		
ハ ダム使用権		126,000		
ニ ソフトウェア		<u>8,669,200</u>		
無形固定資産合計			11,015,659	
(3) 投 資				
イ 投資有価証券		<u>449,366,500</u>		
投資合計			<u>449,366,500</u>	
固定資産合計				12,322,882,918
2 流 動 資 産				
(1) 現金預金			3,143,008,346	
(2) 未 収 金		134,716,680		
貸倒引当金		<u>△ 3,433,351</u>	131,283,329	
(3) 貯 蔵 品			2,448,035	
(4) 前 払 金			11,770,000	
(5) 保管有価証券			<u>400,000</u>	
流動資産合計				<u>3,288,909,710</u>
資産合計				<u><u>15,611,792,628</u></u>

負債の部

3 固定負債	円	円	円
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>146,049,939</u>		
企業債合計		<u>146,049,939</u>	
固定負債合計			146,049,939
4 流動負債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>28,307,891</u>		
企業債合計		28,307,891	
(2) 未払金		223,843,516	
(3) 預り金		2,049,137	
(4) 預り有価証券		400,000	
(5) 引当金			
イ 賞与引当金	3,607,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>701,000</u>		
引当金合計		<u>4,308,000</u>	
流動負債合計			258,908,544
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		12,023,558,927	
(2) 収益化累計額		△ 6,500,573,314	
(3) 建設仮勘定長期前受金		<u>8,714,363</u>	
繰延収益合計			<u>5,531,699,976</u>
負債合計			<u>5,936,658,459</u>

資本の部

6 資本金			
(1) 自己資本金			
イ 固有資本金	52,259,277		
ロ 繰入資本金	407,836,074		
ハ 組入資本金	<u>1,101,160,936</u>		
自己資本金合計		<u>1,561,256,287</u>	
資本金合計			1,561,256,287

7 剰 余 金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額	37,031,754
ロ 国庫補助金	120,497,085
ハ 工事負担金	1,421,271,701
ニ 加入分担金	164,913,172
ホ その他資本剰余金	<u>106,599,831</u>

資本剰余金合計 1,850,313,543

(2) 利益剰余金

イ 減債積立金	31,136,525
ロ 建設改良積立金	978,551,162
ハ 当年度未処分利益剰余金	<u>5,253,876,652</u>

利益剰余金合計 6,263,564,339

剰余金合計 8,113,877,882

資本合計 9,675,134,169

負債資本合計 15,611,792,628